

平成 29 年度 第 1 回学校運営協議会が開かれました

○5月22日(月)、平成29年度の第1回学校運営協議会が本校音楽室にて行われました。本年度の学校協議会の委員の皆様は以下の通りです。(順不同)

芳賀郁夫様(会長)、中村良一様、坂本重夫様、中村光一様、大出泰良様、中村智一様、仲澤季也様、小出由紀子様、学校長

○本校は小規模特認校として特色ある教育を推し進めています。特色ある教育を推し進めるために、本年度の学校運営基本方針が、右に掲げたとおり「真名子小学校を『魅力ある美しい小学校』にしよう」に決まりました。

○「美しい小学校」は本校校歌の一節から採りました。校舎校庭が美しいということはもとより、**地域の皆様の協力のもと子どもたちの心を美しく育てていきたい、**そのような願いがこの言葉には込められております。

○今後も、学校運営協議会を核として、「**地域とともにある学校づくり**」を推進してまいります。(右の基本方針はホームページでもご覧いただけます。)

平成 29 年度 学校運営の基本方針

真名子小学校を「魅力ある美しい小学校」にしよう

小規模特認校としてのよさを生かし、真名子小学校を「魅力ある美しい小学校」とするために、地域の皆様の協力のもと、以下の取り組みを行います。

- 1 めあてを常にもち、友達と高めあう児童を育成します。**
 - ・「本年度のめざす児童像」(「話をしっかり聞く子」「友達を大切にする子」「楽しく運動する子」)を実現するために、児童一人一人に毎月めあてを決めさせ取り組ませます。
 - ・体育、音楽、図工では、異学年で授業を行い、助け合ったり競わせたりといった活動を行います。
 - ・西方小学校において、西方小の児童と一緒に学習する機会を設けることで、多人数で受ける授業のよさを味わわせます。
 - ・夏休みの「学校にとまろう」で、友達と協力して調理したり、一晩友達と過ごしたりといった体験をさせます。
- 2 わかりやすい授業、安心できる学校生活の実現を目指します。**
 - ・教師が、児童一人一人に応じた問いかけをし、児童の発言をていねいに聞く授業を行います。
 - ・コンピューターや動画、視覚的教材を用いて行う授業を多く実施します。
 - ・西方中学校、西方小学校とともに道徳教育について研究し、小と中で一貫して児童の道徳性を養います。
 - ・西方中の教師が来校し、授業を行う機会を設けます。
 - ・英語教育に力を入れ、英語が読める、書ける児童の育成を目指します。
 - ・児童の悩みを聞く「教育相談週間」を年間3回実施し、すべての児童一人一人の話をていねいに聞きます。担任以外の教師の支援が必要な場合、複数の教師で対応する体制を作り、児童を支えます。
- 3 「朝の光にかがやく美しい小学校」にするために、地域の皆様とともに歩みます。**
 - ・地域の専門的な方や名人の指導を受けられるふるさと交流会や、「オカリナクラブ」「ふるさと民話クラブ」「絵手紙クラブ」を実施し、児童の情操を高めます。また、水泳や書道などの専門性の必要な学習において、地域の人材を生かして授業を行います。
 - ・地域の方の協力のもと、校庭の樹木の剪定等、学校環境の整備を行います。
 - ・地域の方の協力を得ながら「PTA 資源ごみ回収」を実施し、その益金で校舎の補修等を行います。
 - ・「真名子っ子ルーム」を地域の方が自由に使えるスペースになるよう工夫します。
 - ・真名子小のよさを、多くの方に伝えるために、学校だよりやホームページ作りを行います。また、PTAの協力を得て、カレンダー作成・配布を行います。

真名子小ホームページをご覧ください!

- ホームページでは、児童の様子や、月ごとの学校の予定などが、いつでも見られます。
- ヤフーなどで「真名子小学校」で検索してください。また、スマートフォンでも見られます。
- 情報は随時更新しています。御活用いただければありがたいです。



地域で子どもを育てる

「アシストネット」

- 5/16(火)には2年生の野菜苗植え、5/23(火)に全校児童でさつま苗植えを行いました。
- 事前の畝づくり、当日の苗植えの指導を**地域の方のお力で実現**することができました。



○真名子小学校は、皆様のおかげで**地域で子どもを育てることが実現**しています。地域の皆様が、学校を・子どもたちを大切に育ててくださっていることに感謝申し上げます。